

第6次日進市総合計画

2021年度(令和3年度) ~ 2030年度(令和12年度)

ともに暮らす
私たちがつないで創る
人とみどりを大切に
するまち 日進

日進市



第1章 計画策定にあたって

1 計画策定の趣旨

日進市（以下「本市」という。）では、1975年（昭和50年）に第1次総合計画を策定してから第5次総合計画に至るまで、長期的な展望に立った基本構想において本市の将来像を掲げ、だれもが暮らしやすいまちづくりを着実に推進してきました。その結果、我が国が人口減少社会に移行した今日においても、人口増加が続く暮らしやすいまちとして成長しています。

第5次日進市総合計画を策定してから10年が経過し、この間、我が国は本格的な人口減少社会に突入し、少子高齢化がさらに進行しています。また、東日本大震災をはじめとした度重なる未曾有の自然災害を経験する等、行政を取り巻く環境も大きく変化しています。さらに、働き方や暮らし方は多様化し、情報通信技術の急速な進展による超スマート社会（Society5.0^{*1}）の到来等、本市を取り巻く社会経済情勢は、これから大きく変化することが予想されており、自治体経営基盤の確立を図っていくための重点的、効果的な行財政運営が一層求められています。

また、2019年（令和元年）末に最初の症例が発見された新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な大流行は、多くの人々の命を奪う大きな脅威となっているばかりでなく、感染防止対策として、日常生活や働き方に「新しい生活様式」を求めることとなり、人々の生活や経済に大きな影響を与えています。

こうした社会潮流の変化を踏まえつつ、将来にわたって持続可能な都市を築いていくためには、これまで培ってきたまちづくりを尊重しつつ、新たな時代にふさわしい魅力的なまちづくりを、市民、地域、事業者と行政が一体となって進めていくことが求められています。

そのため、これからの時代にふさわしいまちづくりに向けてのビジョンとその実現に資する政策をまとめ、将来にわたって持続可能なまちづくりや地域経営の指針となる第6次日進市総合計画（以下「本計画」という。）を策定します。

将来都市像

第1次 総合計画	第2次 総合計画	第3次 総合計画	第4次 総合計画	第5次 総合計画	第6次 総合計画
住みよさと 働きよさが 調和した、 発展的な 5万都市	喜びと 誇りある 豊かで 住みよい 発展的な町	緑の中の 多機能都市	ひと・みど り・ふれあい がつくる 高環境生活都市	いつまでも 暮らしやすい みどりの 住環境都市	ともに暮らす 私たちが つないで創る 人とみどりを 大切にするまち 日進
1975-1985 (昭和50-昭和60)	1984-1990 (昭和59-平成2)	1991-2000 (平成3-平成12)	2001-2010 (平成13-平成22)	2011-2020 (平成23-令和2)	2021-2030 (令和3-令和12)

施策 24 生涯学習の推進

～生涯を通じてだれもが自由に学ぶことができる環境を整えます～

現状と課題

- これまでになく超長寿社会である人生 100 年時代を迎えるにあたって、市民がいつまでも住み慣れた地域で生きがいを持って生活できるよう、身近な場所で学び、生かすことができる環境を整える必要があります。
- 自分自身に満足している、自分には長所があると感じている若者の割合が低いといった問題に対応するため、子どもの学習活動を幅広い分野から支えていく必要があります。
- 文化施設の建物や設備の老朽化が進行しているため、計画的に改修や設備交換を行っていく必要があります。

施策が目標とするまちの姿

◇市民が主体的に学び、学んだことを生かすことができます。

◇地域における生涯学習活動が活発に行われ、次代を担う人材が育っています。

主要施策

①生涯学習システムの充実	
●生涯学習 4Wプラン ^{※1} の基本構想に沿った市民の主体的な活動を支援し、市民のニーズに応じた幅広い分野の学習活動機会の提供を行うとともに、学んだことを生かし、交流する場の提供を行います。	
主な取組	○社会教育推進事業 ○生涯学習講座開催事業
②地域資源を活用した子どもの学習活動の支援	
●地域、団体等と連携し、子どもの学習活動を支援します。	
主な取組	○子ども学習活動支援事業 ○家庭教育推進事業
③文化施設の充実と整備	
●市民会館、生涯学習プラザ、ふれあい工房等の生涯学習の拠点となる文化施設について、施設の利用状況・ニーズを踏まえ、老朽化対策を含めた安全で快適な環境の整備を進めます。	
主な取組	○文化施設管理運営及び維持管理事業
④図書館サービスの充実	
●多くの市民が本を読んで楽しみ、生活の知恵を得て、身体の健康とともに心の豊かさを育み、だれもが親しみやすい「生活の中に開かれた図書館」をめざします。	
主な取組	○レファレンス・サービス ○配本回収 ○図書ネットワーク

施策の進捗をあらわすモノサシ

指標		現状値 (2019年度)	目標値	
			2025年度	2030年度
基本指標	学習の場と機会に対する満足度(%)	20.1 (2020年度)	21.0	22.0
個別指標	1年の間に生涯学習に取り組んだ市民の割合(%)	71.8 (2016年度)	72.0	73.0
	文化施設稼働率(%)	52.0	54.0	56.0
	図書館の市内利用登録者数の割合(%)	60.4	61.5	63.0

協働のまちづくりに向けて

主な役割	
市民	地域・団体・事業者等
○「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも」を基本とした学習活動に取り組み、生かすことで、住み慣れた地域で生きがいを持って生活する。	○学校・地域・団体等と、生涯学び続けられる環境づくりと学んだことを生かし、交流する場づくりに努める。

関連する計画・条例

- 第4次日進市生涯学習4Wプラン(2017年度～2021年度)
- 日進市子ども読書活動推進計画(2017年度～2021年度)